

原爆文学展

長崎に原爆が投下されてから、今年で72年。作者直筆の資料にふれ、作者の思いを直に感じてください。

展示作家：林京子、松尾あつゆき、福田須磨子、おおえひで ほか

入場
無料

平成29年

7月11日(火) ▶ 9月3日(日)

※休館日：毎週月曜日及び月末日
(7月17日は開館し、7月18日は休館となります)

開館時間 9:30～17:00

展示説明会 7月11日(火) 14:00～14:15

場所 長崎県立長崎図書館 4階郷土資料展示室

主催 長崎県立長崎図書館

後援 長崎新聞社 西日本新聞社長崎総局 朝日新聞社 毎日新聞社長崎支局
読売新聞西部本社 NHK長崎放送局 NBC長崎放送 KTNテレビ長崎
NCC長崎文化放送 NIB長崎国際テレビ 長崎ケーブルメディア エフエム長崎

第41回(平成29年度第2回)県立長崎図書館講座

日時 平成29年9月16日(土) 13:30～15:30

場所 長崎県立長崎図書館 2階講堂

講演 「長崎・天草地方の潜伏キリシタン関連遺産 ～希望の海 角力灘を越えて～」

講師 岩崎義則 氏(九州大学人文科学研究院准教授)

※入場無料・申込不要

平成29年度 長崎ゆかりの文学 第2回企画展 「原爆文学展」 主な展示目録

著者名等	資料名	出版年	出版者
長崎の原爆文学 昭和編 昭和20年代			
石田雅子	雅子斃れず	1947	出版者不明
永井隆	ロザリオの鎖	1948	ロマンス社
	亡びぬものを	1948	中央出版社
	この子を残して	1948	大日本雄弁会講談社
	生命の河	1948	日比谷出版社
	長崎の鐘	1949	日比谷出版社
	花咲く丘	1949	日比谷出版社
	原子雲の下に生きて	1949	講談社
	いとし子よ	1949	大日本雄弁会講談社
	私たちは長崎にいた	1952	大日本雄弁会講談社
長崎の原爆文学 昭和編 昭和30年代			
長崎原爆青年乙女の会	もういやだ	1956	原水爆禁止世界大会長崎実行委員会
永井誠一	長崎の鐘はほほえむ	1959	知性社
瀬戸口千枝	熱い骨	1959	長崎生活をつづる会
井上光晴	飢える故郷	1961	未来社
原口喜久也	現代のカルテ	1964	思潮社
長崎の原爆文学 昭和編 昭和40年代			
秋月辰一郎	長崎原爆記	1966	弘文堂
岡本吉郎	原爆歌集 ながさき	1967	岡本 吉郎
永田武門	千羽づる	1968	長崎原爆病院
近藤えい子	原爆の顔	1969	九州公論社
山田かん	記憶の固執	1969	長崎文献社
中里喜昭	水無川	1970	東邦出版
山口繁	原爆の閃光と死の灰	1970	山口繁
上野宗男	げんばくのこのうた	1970	—
大原 三八雄	日本原爆詩集	1970	太平出版社
山田かん	ナガサキ・腐蝕する暦日の底で	1971	長崎の証言刊行委員会
秋月辰一郎	死の同心円	1972	講談社
高木俊朗	焼身	1972	毎日新聞社
後藤みな子	刻を曳く	1972	河出書房新社
高谷重治	爆心の丘にて	1972	長崎の証言刊行委員会
中尾幸治	田舎記者	1972	創思社
山田かん	隠れて生きる被爆者と人種差別	1972	潮出版社
中里喜昭	ふたたび歌え	1973	筑摩書房
松野秀雄	太陽が落ちる	1973	長崎の証言刊行委員会
渡辺千恵子	長崎に生きる	1973	新日本出版社
永見津平	五番崩れ	1974	長崎文献社

著者名等	資料名	出版年	出版者
長崎の原爆文学 昭和編 昭和50年代			
山田かん	アスファルトに仔猫の耳	1975	炮俣社
秋月辰一郎	「原爆」と三十年	1975	朝日新聞社
菱谷武平	生きてあり	1975	長崎原爆三十周年記念誌刊行会
渡辺千恵子	長崎を忘れない	1980	草土文化
坂口便	原子雲を見た子どもたち	1981	あらし書店
坂口便	見えないほうがよかった	1981	あらし書店
山本典人	かよこ桜	1981	新日本出版社
坂口便	世界でいちばん悲しいクラス	1981	あらし書店
大石 千枝子	石のひとりごと	1981	あらし書店
坂口便	あの子らの碑	1982	あらし書店
坂口便	土のなかの顔	1982	あらし書店
さかいともみ	ロザリオの祈り	1984	教育出版センター
山田かん	長崎・詩と詩人たち	1984	汐文社
長崎の原爆文学 昭和編 昭和60年代			
江口宣	いつか緑の木かげで	1985	汐文社
木村 英代	さようならかげぼうし	1985	汐文社
松野秀雄	あの日のナガサキ	1985	市民出版社
山登義明	キミちゃんの手紙	1985	未来社
小林桂三郎	長崎の花-かよ子桜	1986	明治図書出版
井上光晴	明日	1986	集英社
大川 悦生	木は生きかえった	1986	新日本出版社
坂口便	原子野の汽笛	1986	あらし書店
久保ミツエ	被爆・いのちの悲録	1987	島津書房
坂口便	消えてしまった町	1987	あらし書店
渡辺千恵子	長崎よ、誓いの火よ	1987	草の根出版会
鶴文乃	長崎の女(ひと)	1988	中央出版社
坂口便	原子爆弾『でぶっちょ』	1988	あらし書店

資料名	出版年		備考
おおえひで			
浜ひるがおの花が咲く	制作年不明	直筆原稿	
浦上の石垣	制作年不明	直筆原稿	
八月がくるたび思うこと	制作年不明	直筆原稿	「親子読書」(昭和48年8月分)所収
平和を	制作年不明	直筆原稿	「日本児童文学」(昭和48年8月分)所収
わがこころのたたかい	制作年不明	直筆原稿	「私のなかのたたかい」下書き
私のなかのたたかい	制作年不明	直筆原稿	
あの日六歳だったわたし	制作年不明	直筆原稿	「荻野増子さんの手記」の書写
私の八月	制作年不明	直筆原稿	
風木雲太郎			
地球の傷痕	1986	直筆原稿	
浦上の夏	1986	直筆原稿	
佐多稲子			
三十三年後の八月の空	1978	直筆原稿	昭和53年8月9日 朝日新聞掲載の原稿
「死の同心円」を読む	制作年不明	直筆原稿	
下村ひろし			
浦上は愛濁くごと地の早	制作年不明	色紙	「石階聖母」所収
平和の泉 原爆日噴水は穂を高うせよ	制作年不明	短冊	「西陲集」所収
竹山広			
いくさ遠しゆるされてなほ暁のかなかなきよき今生に覚む	制作年不明	色紙	歌集「千日千夜」所収
この川の水に重なりみたる死者いち日おもひ一年忘る	制作年不明	色紙	歌集「千日千夜」所収
くろぐろと水満ち水にうち合へる死者満ちてわがとこしへの川	制作年不明	色紙	歌集「とこしへの川」所収
たましひは今日かなしみの器にて暮れたる雨をなほ見よといふ	制作年不明	色紙	歌集「遯年」所収
病み重る地球の声のきこゆると言はしめてただ神は見たまふ	制作年不明	色紙	歌集「射禱」所収
万の死者ひとつ炎に燃えし日のきれぎれにして多くを忘る	制作年不明	色紙	歌集「とこしへの川」所収
爆心のゆふぐるる碑に對ひ立つ青年よ空を見ずに去るのか	制作年不明	色紙	歌集「千日千夜」所収
林京子			
祭りの場	制作年不明	直筆原稿	
雨名月	1981	直筆原稿	ペン書、400字詰原稿用紙 『新潮』1981年7月号所収
わたしの母なる大地	製作年不明	直筆原稿	ペン書、400字詰原稿用紙 林京子全集未収録。
ふかくこの生を 愛すべし 会津八一	2011	色紙	ペン書、朱印あり
風と光	2011	色紙	ペン書、朱印あり
林京子と佐多稲子	1983	写真	昭和58年9月、東京・帝国ホテルにおける第22回女流文学賞受賞式で、佐多稲子と共に
佐多稲子	1984	写真	1984年2月8日自宅にて林京子氏と
追悼 林京子	2017	追悼特集	群像 第72巻第5号/2017年5月号
追悼 林京子	2017	追悼特集	文学界 第71巻第5号/2017年5月号 追悼
追悼 林京子	2017	追悼特集	すばる 第39巻第5号/2017年5月号
林京子さん死去 86歳 長崎原爆体験「祭りの場」芥川賞	2017	追悼特集	長崎新聞 2017年3月2日号
林京子さんを悼む 八月九日の少女	2017	追悼特集	長崎新聞 2017年3月20日号 青来有一/著
追悼 作家・林京子さんの思い出 またいらっしやい	2017	追悼特集	長崎新聞 2017年3月17日号 中島恵美子/著
追悼 林京子さんを思う 核の状況 あらがう人描く	2017	追悼特集	長崎新聞 2017年3月7日号 黒古一夫/著

資料名	出版年		備考
福田須磨子			
われなお生きてあり	制作年不明	直筆原稿	
詩集「烙印」	制作年不明	直筆原稿	
続われなお生きてあり	制作年不明	直筆原稿	
戦争・原爆と天皇 一高校生たちの問いに答えて一	1973	直筆原稿	長崎総合科学大学附属高校原爆ゼミからの質問への回答
原水禁運動の中で	制作年不明	直筆原稿	「原水禁運動特集」所収
憲法と被爆者の権利	制作年不明	直筆原稿	
福田須磨子 ぎんなん人形	制作年不明	その他	おらんだ万才、阿茶さん、修道尼の3点
福田須磨子 テーブルクロス	制作年不明	その他	平和祈念像と折り鶴の絵が描かれている。
福田須磨子 所持品ポーチ	制作年不明	その他	財布、眼鏡、懐中時計、印章（3個）、名刺、お守り
松尾あつゆき			
わが傷はわが舐めるほかなしけものごとく	制作年不明	色紙	「原爆句抄」所収
日記・原爆前後	1945	直筆原稿	
家族との写真パネル	制作年不明	写真	平田周氏（松尾あつゆき御令孫）所蔵
書道セット 印章 万年筆	制作年不明	その他	平田周氏（松尾あつゆき御令孫）所蔵
直筆原稿 『原爆句抄』より	制作年不明	直筆原稿	平田周氏（松尾あつゆき御令孫）所蔵
NHK TV放送台本「だから荒野」	制作年不明	放送台本	平田周氏（松尾あつゆき御令孫）所蔵
「原爆句抄 魂からしみ出る涙」 発行記念ポストカード	制作年不明	ポストカード	平田周氏（松尾あつゆき御令孫）所蔵

※ 期間中 展示品の入れ替えをすることがあります